

【記載例】有期実習型訓練に係る訓練カリキュラム

訓練コース名		金属プレス加工実践コース		実習等(OJT) 実施場所	訓練担当者 (役職、氏名等)	
有期実習型訓練の内容	職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	座学等(OFF-JT) 実施主体・実施場所	講師名等	
	実習 (OJT)	金型構造理解・ 金型整備作業	金型交換作業の見習い、折損等 確認、清掃・点検	20	自社工場金型部門	担当：金型部門長
プレス加工作業		(機械の操作、試し検査、片付け、金型 交換作業の見習い)	270	(□□市■■■自社工場)	〇〇 〇〇	
		打ち抜き加工作業		自社工場プレス部門	担当：プレス部門長	
		プレス曲げ加工作業			(□□市■■■自社工場)	〇〇 〇〇
		折り曲げ加工作業			自社工場成形部門	担当：成形部門長
		絞り加工作業				(□□市■■■自社工場)
成形加工作業		〇〇 〇〇				
順送加工作業	機械の動作状態の監視、材料補充、順送加工 機械の操作、製品の検査、片付け、金型交換 作業の見習い	40	(□□市■■■自社工場)	〇〇 〇〇		
OJT計 330時間						
OFF-JT (座学等)	オリエンテー ション	会社概要、訓練内容、企業実習の心得、 能力評価	10	訓練実施事業主 (□□市■■■事業所内会 議室)	講師：工場長 〇〇 〇〇	
	職業能力基礎 講習	ビジネスマナー、コミュニケーション、 チームワーク、企業活動(事業領域、組 織、経営理念、社是等)の理解、職業倫 理とコンプライアンス、接遇(身だしな み、態度、CS(顧客満足))、ホスピタ リティ	15	訓練実施事業主 (□□市■■■事業所内会 議室)	講師：総務人事部 長 〇〇 〇〇	
	金型構造・整 備の基本知識	金型に関する知識(種類、基本構造、機 能、外観検査方法、潤滑方式)、整備・ 補修に必要な図面の解説	20	一般社団法人 〇〇 協会 (△△市▲▲)		
	プレス加工の 基本知識	プレス加工に関する知識(関連法令、安全作 業法、プレス加工の種類、プレス材料に関 する知識(種類、性質、欠陥検査方法))	20	一般社団法人 〇〇 協会 (△△市▲▲)		
	実技 (演習)	金型取扱の基 本実技	金型の種類・構造・機能、交換作業の見 習い、外観検査(検査機器の種類、操作 方法)、整備、保管	15	訓練実施事業主 (□□市■■■事業所 内会議室)	講師：金型部門長 〇〇 〇〇
		プレス機械の 基本実技	プレス機械の種類・構造・機 能、仕様・能力、操作、点検・ 整備	15	訓練実施事業主 (□□市■■■事業所 内会議室)	講師：プレス部門 長 〇〇 〇〇
Off-JT計 95時間						
有期実習型訓練合計 425時間						

対象者氏名： _____

上記訓練カリキュラムに基づきキャリアコンサルティングを実施しました。

キャリアコンサルティング実施日： _____ 年 月 日

ジョブ・カード作成アドバイザー氏名： _____

登録番号： _____

様式第3－2号（別添様式1）（裏面）

記入上の注意

- 1 OJTの職務名は、各事業所における職務又は作業を分析し、訓練において指導すべき作業の要素、それに関連する知識の項目、訓練参加者に課す仕事を考慮して設定してください。
- 2 OFF-JTの教科名は、事業所でのOJTを補完する基本的な知識や技能、事業所にとって能力要素として必要ではあるがOJTでは修得できない知識や技能などを学ぶための教科を設定してください。
- 3 設定した職務又は教科の内容は、おおよその内容とその順序がわかるように記述してください。
- 4 OFF-JTで学ぶ要素がOJTに含まれるよう設定し、OFF-JTとOJTが効果的に組み合わせられるようにしてください。
- 5 ジョブ・カード作成アドバイザーによるキャリアコンサルティングは訓練の対象労働者が作成したジョブ・カードのほか、このカリキュラムとこのカリキュラムに基づく有期実習型訓練に係る訓練計画予定表（様式3－2号（別添様式2））を用いて実施しなければなりません。